



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 新東工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長

(氏名) 春田 則之

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,431	3.9	1,901	△9.0	2,022	△18.4	960	△25.7
24年3月期第2四半期	39,873	21.7	2,089	195.9	2,480	176.1	1,293	114.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △39百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 845百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	17.69	—
24年3月期第2四半期	23.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	103,411	66,996	63.0	1,199.78
24年3月期	105,077	67,385	62.4	1,208.47

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 65,139百万円 24年3月期 65,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	△0.1	3,900	△21.4	4,000	△28.8	4,400	54.8	81.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	56,554,009 株	24年3月期	56,554,009 株
25年3月期2Q	2,260,836 株	24年3月期	2,260,277 株
25年3月期2Q	54,293,435 株	24年3月期2Q	54,294,793 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、海外では、米国経済が緩やかな回復傾向を維持しましたが、欧州での金融・財政不安に加え、中国経済の成長鈍化によって、総じて海外需要の減速感が強まりました。国内は、東日本大震災の復興需要等を受けて、一部に設備投資に持ち直しの動きがありましたが、円高の長期定着などを背景に、依然として弱含みで推移いたしました。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、欧州や中国市場で需要減がありましたが、北米市場での伸長に加え、インド、タイでの自動車関連の堅調な設備需要に下支えされました。国内では、当第2四半期後半に自動車の生産調整の影響を受けましたものの、投射材やメンテナンス部品などアフターマーケット需要が堅調に推移いたしました。

こうした情勢の下、当第2四半期連結累計期間の受注高は39,915百万円（前年同四半期比3.5%減）、売上高は41,431百万円（同3.9%増）、受注残高は25,457百万円（同6.3%減）となりました。

収益面につきましては、原価率の上昇の影響があり、営業利益は1,901百万円（同9.0%減）となりました。経常利益は2,022百万円（同18.4%減）、四半期純利益は960百万円（同25.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

[鑄造分野]

欧州市場での鑄造設備は低調でしたが、インド、中国など新興国での自動車部品向け鑄造装置が堅調に推移したことに加え、北米市場でのシェールガス採掘向けサンドコーティング設備が売上に貢献して、売上高は16,093百万円（同20.4%増）となりました。

営業利益は、大型鑄造プラントの採算悪化があり、1,178百万円（同2.8%減）となりました。

[表面処理分野]

表面処理装置は、自動車部品向けにショットピーニングマシンの需要がありましたが、造船業界向け大型表面処理設備及び太陽光パネル向け微細加工装置が低迷いたしました。装置に使用する投射材は、国内での自動車関連業界等で底堅く推移いたしました。南米での売上鈍化があり、分野全体の売上高は16,602百万円（同3.0%減）となりました。

営業利益は、売上減少の影響により、1,652百万円（同11.6%減）となりました。

[環境分野]

セメント業界向けへの大型集塵装置が売上に寄与するとともに、メンテナンス部品の需要増がありましたが、VOCガス浄化装置が低調に推移し、売上高は、4,118百万円（同0.2%減）となりました。

営業利益は、原価改善努力により、23百万円（前年同四半期は174百万円の損失）と黒字に転換いたしました。

[搬送分野]

シザーリフトの需要が、福祉・医療関連向けで好調に推移するとともに、自動車部品向けにコンベアの堅調な需要があり、売上高は2,327百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。営業利益は75百万円（同219.1%増）となりました。

[特機分野]

自動車生産設備向けにサーボシリンダーが売上に寄与いたしました。液晶パネル向け設備が低調に推移し、当分野の売上高は2,778百万円（同22.8%減）となりました。

営業損益は293百万円（前年同四半期は128百万円の損失）の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,666百万円減の103,411百万円となりました。これは、株式市況の低迷による投資有価証券の減少で固定資産が1,324百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,278百万円減の36,414百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が870百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期連結会計年度末に比べ388百万円減の66,996百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,105百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて232百万円減少して、16,512百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは2,068百万円の収入となりました。主な内訳は、売上債権の減少に伴う資金の増加2,090百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは2,138百万円の支出となりました。主な内訳は、定期預金の預入による支出3,444百万円、定期預金の払戻による収入2,410百万円、有形固定資産の取得による支出1,446百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは132百万円の減少となりました。主な内訳は、配当金327百万円の支払いであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

欧州市場において金融・財政問題による景気の落ち込みが長期化するとともに、中国市場においては、経済の成長鈍化に加え日中関係の悪化などによって特に自動車関連業界の需要減が顕在化してきております。日本国内においても、こうした海外需要の減速に加え、自動車関連等の需要先業界の操業度低下により、設備投資やアフターマーケット需要の下振れが予想され、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益ともに当初予想を下回ることが見込まれます。

また、中国子会社の青島新東機械有限公司の移転に伴って売却した土地使用権等の売却益227百万円（約2,800百万円）を、平成25年3月期において特別利益に計上する予定であり、通期の当期純利益が当初予想より上回ることが見込まれます。

これらにより、平成25年3月期通期連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表の通りといたします。

連結売上高	83,000百万円
連結営業利益	3,900百万円
連結経常利益	4,000百万円
連結当期純利益	4,400百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更が当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,922	15,713
受取手形及び売掛金	31,481	29,383
有価証券	4,875	4,676
製品	1,825	1,833
仕掛品	3,731	4,329
原材料及び貯蔵品	2,811	2,979
その他	2,673	3,154
貸倒引当金	△316	△406
流動資産合計	62,005	61,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,510	8,592
機械装置及び運搬具（純額）	3,723	5,001
土地	5,163	5,130
その他（純額）	3,702	2,008
有形固定資産合計	20,099	20,732
無形固定資産		
のれん	576	560
その他	1,549	1,497
無形固定資産合計	2,126	2,057
投資その他の資産		
投資有価証券	16,586	14,842
その他	4,291	4,142
貸倒引当金	△31	△27
投資その他の資産合計	20,846	18,958
固定資産合計	43,072	41,748
資産合計	105,077	103,411

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,722	13,851
1年内償還予定の社債	2,632	2,632
短期借入金	2,750	3,129
未払法人税等	1,104	522
賞与引当金	1,661	1,684
役員賞与引当金	149	56
プラント保証引当金	304	322
受注損失引当金	192	143
その他	6,957	7,483
流動負債合計	30,474	29,827
固定負債		
社債	431	365
長期借入金	1,365	1,387
退職給付引当金	2,519	2,360
役員退職慰労引当金	188	186
環境安全対策引当金	67	67
資産除去債務	114	114
その他	2,531	2,105
固定負債合計	7,217	6,586
負債合計	37,692	36,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,269	6,269
利益剰余金	55,580	56,215
自己株式	△1,305	△1,306
株主資本合計	66,296	66,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,586	1,480
為替換算調整勘定	△3,271	△3,272
その他の包括利益累計額合計	△684	△1,791
少数株主持分	1,772	1,856
純資産合計	67,385	66,996
負債純資産合計	105,077	103,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	39,873	41,431
売上原価	28,280	29,751
売上総利益	11,593	11,679
販売費及び一般管理費	9,503	9,777
営業利益	2,089	1,901
営業外収益		
受取利息	123	43
受取配当金	131	137
負ののれん償却額	1	1
持分法による投資利益	215	135
その他	89	63
営業外収益合計	562	381
営業外費用		
支払利息	52	77
為替差損	—	115
その他	118	67
営業外費用合計	171	260
経常利益	2,480	2,022
特別利益		
固定資産売却益	10	5
特別利益合計	10	5
特別損失		
固定資産除売却損	15	15
投資有価証券評価損	92	202
投資有価証券償還損	20	—
減損損失	24	10
その他	0	—
特別損失合計	153	229
税金等調整前四半期純利益	2,337	1,799
法人税、住民税及び事業税	614	730
法人税等調整額	322	17
法人税等合計	937	748
少数株主損益調整前四半期純利益	1,399	1,051
少数株主利益	106	90
四半期純利益	1,293	960

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,399	1,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,038	△1,108
繰延ヘッジ損益	△6	—
為替換算調整勘定	463	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	26	20
その他の包括利益合計	△554	△1,090
四半期包括利益	845	△39
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723	△146
少数株主に係る四半期包括利益	121	106

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,337	1,799
減価償却費	887	976
のれん償却額	16	28
賞与引当金の増減額 (△は減少)	49	21
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△98	△90
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	47	△49
プラント保証引当金の増減額 (△は減少)	△73	19
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	86
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△94	△156
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9	△2
受取利息及び受取配当金	△255	△181
支払利息	52	77
為替差損益 (△は益)	19	102
持分法による投資損益 (△は益)	△215	△135
有形固定資産除売却損益 (△は益)	5	9
減損損失	24	10
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	113	203
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,496	2,090
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,203	△755
仕入債務の増減額 (△は減少)	△729	△1,200
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△40	14
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△17	△16
前受金の増減額 (△は減少)	799	586
その他	128	△227
小計	△730	3,213
利息及び配当金の受取額	308	218
利息の支払額	△51	△41
法人税等の支払額	△1,044	△1,349
法人税等の還付額	8	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,508	2,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,396	△3,444
定期預金の払戻による収入	884	2,410
有価証券の取得による支出	△0	△0
有価証券の売却及び償還による収入	0	300
有形固定資産の取得による支出	△2,212	△1,446
有形固定資産の売却による収入	67	31
無形固定資産の取得による支出	△24	△39
投資有価証券の取得による支出	△243	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	106	25
貸付けによる支出	△2	△3
貸付金の回収による収入	40	101
子会社株式の取得による支出	△7	△13
その他	△7	△56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,795	△2,138

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	198	363
長期借入れによる収入	82	136
長期借入金の返済による支出	△154	△90
社債の償還による支出	—	△66
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△66	△74
少数株主への配当金の支払額	△72	△73
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△380	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392	△132
現金及び現金同等物に係る換算差額	388	△30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,308	△232
現金及び現金同等物の期首残高	24,578	16,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,269	16,512

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋳造 分野	表面処理 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	13,179	17,122	4,006	2,019	3,510	39,838	34	39,873	—	39,873
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	183	—	120	23	87	414	1,170	1,584	△1,584	—
計	13,362	17,122	4,126	2,043	3,598	40,253	1,204	41,458	△1,584	39,873
セグメント利益 又は損失(△)	1,212	1,869	△174	23	△128	2,802	60	2,863	△774	2,089

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△774百万円には、セグメント間取引消去25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△799百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋳造 分野	表面処理 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	15,858	16,602	3,919	2,306	2,694	41,382	48	41,431	—	41,431
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	234	—	198	21	83	538	998	1,536	△1,536	—
計	16,093	16,602	4,118	2,327	2,778	41,921	1,046	42,967	△1,536	41,431
セグメント利益 又は損失(△)	1,178	1,652	23	75	△293	2,636	51	2,687	△785	1,901

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△785百万円には、セグメント間取引消去41百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△826百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、鋳造事業のグローバル展開を進めるにあたり、鋳物部品の製造が今後の鋳造分野拡大のために重要な要素であるとの観点から、事業体制の見直しを行ったことに伴い、従来は「表面処理分野」に含めておりました耐磨耗鋳物の製造販売事業を、「鋳造分野」へ変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、上記の変更を反映した報告セグメントに基づいて作成したものを開示しております。

(関連情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
22,481	6,153	3,417	2,785	2,698	2,337	39,873

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ・カナダ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・ロシア・ポーランド
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
23,524	5,697	3,513	4,635	2,235	1,824	41,431

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル